様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	沖縄県	市町村名	南風原町	地区名	南風原町黄金森公園周辺地区		面積	90 ha
交付期間	平成19年度～平成23年度	事後評価実施時期	平成23年10月	交付対象事業費	2,089百万円	国費率	0.428	

1）事業の実施状況

		事業名
当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	地域防災施設整備事業（防災施設、保健福祉施設整備）、情報板整備事業（サイン整備）、子育て世代活動支援センター整備事業（子育て世代活動支援センター）、観光交流センター整備事業（文化センター整備）
	提案事業	事業効果分析（モニタリング、事後評価）、文化センター関連ソフト事業（PR用映像資料作成）

		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画から削除した事業	基幹事業	なし	－	－
	提案事業	コミュニティバス運行事業	近隣市町村の実施状況が厳しい町の財政状況を踏まえ、当事業を中止する。	小目標2に関連するが、指標・数値目標等は据え置く
		観光振興事業（観光パンフ作製）	同種の事業が別途行われているため、重複する当事業を中止する。	小目標4に関連するが、指標・数値目標等は据え置く
新たに追加した事業	基幹事業	町民広場整備事業	中央公民館の跡地にあたり、町役場に隣接しているため、避難所機能を備えた広場として整備を行う。	小目標1に関連するが、指標・数値目標等は据え置く
		文化センター事業（店舗棟の整備）	文化センターを訪れる利用者等を対象とした販売及び休憩機能を備えた施設の追加整備	小目標4に関連するが、指標・数値目標等は据え置く
		地域交流センター整備事業	第1回変更にて追加。建て替えが必要な中央公民館の代替機能	指標として「地域交流センター入館者数」を追加
	提案事業	防災支援事業（地域防災計画作成、防災マップ作成）	当初、防災福祉センター整備事業に含めていた事業を、実態にあわせ分離した。	小目標1に関連するが、指標・数値目標等は据え置く
		図書室整備事業	地域交流センターと一体となった図書コーナーを図書室に変更	小目標2に関連するが、指標・数値目標等は据え置く
		中央公民館解体事業	旧中央公民館の有効活用を行うため、旧中央公民館の解体を行	小目標2に関連するが、指標・数値目標等は据え置く
交付期間の変更	当　初		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	
	変　更			

2）都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況

指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値 モニタリング	数値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
指標1	防災関連行事参加者数	人	2,623	H18	3,533	H23	3,697	3,697	○	あり		・町内の小中学校や地域で実施した避難訓練等への参加者が目標指標を上回っており、効果が発現している	
										なし			
指標2	保健事業利用者数	人	5,900	H18	10,200	H23	7,501	38,731	○	あり		・防災福祉センターにおける保健事業等での利用者数が目標指標を上回っており、効果が発現している。	
										なし			
指標3	文化センター入館者数	人	4,900	H18	21,000	H23	20,770	21,534	○	あり		・文化センターが供用開始され、入館者が大幅に増加し目標値を上回っており効果が発現している	
										なし			
指標4	琉球かすり会館入館者数	人	9,000	H18	10,800	H23	5,547	6,398	△	あり		・景気低迷等の影響により従前値より評価値が低くなっている。一方で入館者が増加している町内の観光関連施設もみられることから効果が発現している	平成24年10月
										なし	●		
指標5	地域交流センター入館者数	人	84,765	H18	102,450	H23	67,105	64,751	△	あり	●	・新たな施設が整備され、施設内容の拡充されていることから、目標達成が見込まれる	平成24年10月
										なし			

3）その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況

指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値 モニタリング	数値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
その他の数値指標1												

4）定性的な効果発現状況

・防災支援事業で作成した防災マップは、町内各世帯に配布され、町民の防災意識が向上している。
・平成25年度に（仮称）南風原町観光協会が予定されている他、かすりの道を活用したまちづくり活動の動きがみられる等、対象地域を中心に観光振興に向けた取り組みがみられる。

5）実施過程の評価

	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
モニタリング	・平成21年度に事業効果分析（モニタリング）を実施した	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	・目標の達成に向け、適宜取り組みの強化等を行う
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
住民参加プロセス	・まちづくり研究会を平成18年度に3回、平成19年度に2回それぞれ開催し、住民側からの意見の把握と計画への反映を行った ・琉球絣事業組合や社会福祉協議会等関係する団体から随時ヒアリングを行い、計画への反映を行った ・町民広場の整備に向け、住民説明会を実施した	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	・今後は、持続的なまちづくり体制の構築に向け、支援を行っていく ・引き続き、関係団体との連携によるまちづくりを進めていく ・町民広場整備事業については、町民に対し事業の進捗状況の報告を行う
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
持続的なまちづくり体制の構築	・平成２１年度にNPO法人南風原平和ガイドの会が発足し、文化センターを拠点に平和学習や文化・産業・史跡の案内を行っている	都市再生整備計画に記載し、実施できた		・引き続き、南風原平和ガイドの会等との連携のもと住民参加のまちづくりに取り組むとともに、（仮称）南風原町観光協会との連携による住民参加型の観光振興を図る。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

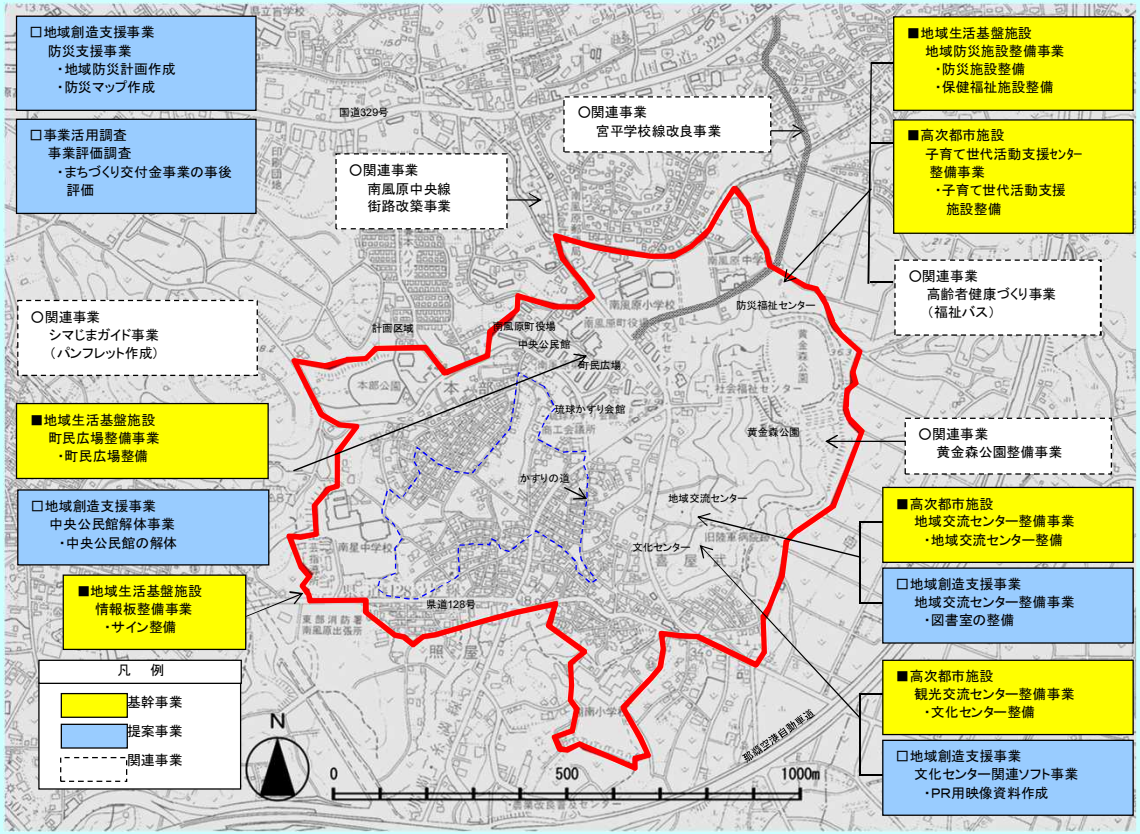
様式２－２　地区の概要

南風原町黄金森公園周辺地区（沖縄県南風原町）　都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
■大目標：暮らし・学び・訪れる人々の、安全・安心・交流拠点　黄金森 □小目標1：災害に強いまちづくりを目指し、人々が安全に暮らし、安心して活動することができるよう、防災拠点の整備を図る □小目標2：町民が年齢や障がいの有無に関係なく交流し、安心していつまでも暮らし続けることができるよう、保健・福祉サービスの拡充と生涯学習の充実を図る □小目標3：黄金森の積極的な整備と活用により、安全・安心、憩い・レクリエーション、教育・文化など、多様な機能の拡充を図る □小目標4：地域資源の観光利用、周遊ルートのネットワーク化を図り、来町者の滞在・リピートを図る	防災関連行事参加者数	単位：　人	2,623	H18	3,533	H23	3,697	H23
	保健事業利用者数	単位：　人	5,900	H18	10,200	H23	38,731	H23
	文化センター入館者数	単位：　人	4,900	H18	21,000	H23	21,534	H23
	琉球かすり会館入館者数	単位：　人	9,000	H18	10,800	H23	6,398	H23
	地域交流センター入館者数	単位：　人	84,765	H18	102,450	H23	64,751	H23

総合保健福祉防災セン

町民広場整備計画図



地域交流センター

文化センター

まちの課題の変化	・防災マップ等の周知を図り、日ごろからの避難場所や経路などが把握できるよう啓発を行う。今後は、地域防災計画の見直しの検討が求められている ・新たに設置予定の（仮称）南風原町観光協会等との連携、多様な情報発信を行うことにより、琉球かすり会館の入館者増加に努める必要がある
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	・地域保健福祉活動の拠点としての総合保健福祉防災センターの機能強化による、保健福祉活動・サービス提供の体制等の充実 ・地域交流センターで開催される行事やPRの強化等を行うととも、利用しやすい環境整備を進めることで入館者数の増加に努める ・文化センターは、平和学習・交流の拠点としてソフト面の充実による利用促進を図る ・防災マップ等の周知を図り、日頃から避難場所や経路を把握できるよう啓発を行う ・平成25年度に設立予定の（仮称）南風原町観光協会を中心に、各分野での連携のもと、来訪者を総合的に案内できる体制づくりを行う